

# シルバーつちうら

会員数

男 325 人

女 104 人

合計 429 人

平成 30 年 1 月 1 日現在

2018 年（平成 30 年）1 月 20 日発行

第 6 7 号

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町 2 番 5 号 TEL 029(824)8281 / FAX 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>



ともに前進してゆきましよう



理事長 牧島 国法

平成三十年の年が明けました。

昨年は、一歩でも二歩でも前進したいとの思いで「就業先の開拓に」土浦市商工会議所・南ロータリークラブ・中央ロータリークラブ・環ライオンズクラブへの就業開拓並びに会員募集お願いの広報掲載や説明会を行いました。

市内全戸に「会員募集と就業お願い」のチラシを配布しました。

「会員の拡大を目指し」通常の入会説明会に加え神立コミセンと都和公民館での出前入会説明会を開催しました。

今年も推進します「就業先開拓の方策」「会員拡大の方策」。

会員の皆さん、せっかくのシルバー生活です。接遇の心で「接」は（ふれあう）（そで触れ合うもご縁です）

「遇」は（もてなす）（就業先や仲間を大切に）人生大切な日々を笑顔絶やさず楽しく過ごしたいですね。

結びに、本年も皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



土浦市長  
中川 清

明けましておめでとうござい  
ます。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

牧島理事長をはじめ、会員の皆様には、日頃から市政各般にわたり、格別なるご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、本市では大きな災害もなく明るい話題の多い一年でした。

土浦出身高安関の大関昇進や初のネーミングライツを採用したJ・COMスタジオム土浦リニューアルオープン、常磐線の東京駅品川駅乗り入れの大幅増便、県内最大規模となる新図書館と市民ギヤラ

リーを含んだ「アルカス土浦」のオーブン等々、そして天皇皇后両陛下とルクセンブルク国大女王両殿下を市民の皆様とともに、本市において歓迎できましたことは大変光栄なことでした。

このような中、会員の皆様におかれましては、長年培われた豊富な知識や経験、技能を生かされ、健康や生きがいの増進と地域社会の活性化に大きく寄与されており、そのご尽力に対し、深く敬意を表するとともに、心から感謝を申し上げる次第であります。

市といたしましても、誰もが生きがいと誇りを持つて、住み慣れた地域や家庭で元気に安心して暮らすことができるよう、各施策を推進してまいりますので、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、内平らかに外成る地平らかに天成る「平成」の元号も今年は三十年の大きな節目を迎えます。

本年が、皆様にとりまして、平成の名のとおり平和で素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



土浦市議会議長  
海老原 一郎

新年あけましておめでとうござ  
います。

平成三十年の新春を健やかに  
お迎えのことと、心からお慶び  
申し上げます。

土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、日頃より活力ある地域社会づくりに多岐にわたりご尽力いただいておりますことに対し、心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

わが国は、世界有数の長寿国であるのと同時に、超高齢社会の真っ只中にごさいます。国政だけでなく、市政におきましても豊かで活力のある長寿社会を実現することは重要な課題でございます。

貴センターが時代のニーズを

的確につかみ、高齢者の雇用を創出し、活力ある地域社会づくりに寄与され、会員の皆様の誠実かつ堅実な仕事により、着実に事業成果をあげられておりますことは、誠に心強い限りでございます。

今後も、会員の皆様の長年培われた経験や卓越した知識に基づき、地域社会の担い手として、さらなるお力添えを賜りますことをお願い申し上げます。

私も市議会といたしまして、高齢者はもとより、全ての市民の方々が生き活きと暮らせる地域社会づくりに努めてまいります所存でございます。

結びに、土浦市シルバー人材センターの益々の発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。



成年

年男・年女を迎えられた皆様です。

竹高鞍湯加大大栗高皆田内阿赤小小木高小遠藤岸古松大米浅新黒中堀小毛大川齊平藤  
 侯津川川藤竹原山見村海津坂野菅村丸林藤井本市田保川野堀輪嶋井林利山場藤湯井  
 利千和敏義芳忠和アイ清利吉浩正七成孝幸剛芳和康絵和貞よしマ俊典清卓岑た  
 律久代義雄則信則宏美雄道美夫ツ彰夫治夫政男夫子行雄子子和一弥生正けよ

おめでとうございます。

「シルバーセンターに入会して」

竹侯 律

入会して五年になります。会社を退職してしばらくは、趣味やボランティアをしていたのですが、ある時どうしても仕事をしたくなつて、シルバーに入会しました。

清掃の仕事はそれまで経験したことがなく、なにもわからないまま定期清掃に入れてもらいました。そこで初めて箒の持ち方、モップの絞り方などひとつひとつ教えてもらいました。チームでやる仕事です。最初は、とても楽しくて笑いが止まりません。次の仕事の日が待ち遠しいと思いました。

今は、近くの公民館の清掃を担当しています。職員の方や利用者の方と接する機会も多いので、失礼のないように気を付けながら楽しく仕事をしております。朝起きて「さあ、今日は仕事に行くぞ」と思う心地よい緊張感がたまりません。

そういえば、今年は何回目の年女になるのです（はやいものですね）幸い健康にも恵まれて大好きな仕事も続けられています。年のことは気にせずに、これからも頑張っていきたいと思えます。



「生かされている自分」

高津 利久

平成二十四年七月、急性骨髄性白血病を宣告され筑波記念病院に入院、一時は死を覚悟して闘病生活に入りました。幸いにも半年間の抗がん剤による化学療法で寛解、再発の不安を抱えながらも生かさ

れた自分、何か世の中の役に立たなければと当センターに入会しました。しかしながら、平成二十六年八月に再発、もうだめと思いましたが、ここで死んでたまるかと、抗ガン治療と臍帯血を移植し、一度は生着不全に最後のチャンスと二度目の移植を十二月に実施、幸いなことに冬至の日に生着しました。生まれ変わって翌年二月三日節分の日に退院しました。

体力の回復に努め、ワークヒル土浦の夜間管理仕事をもらい、生かされていることに感謝しております。

その後、移植の後遺症により何度か入院をしましたが、現在、都和地区公民館の夜間管理をさせてもらっています。

幸いな事に、再発の心配もほぼなくなり趣味のゴルフや旅行、さらには互助会活動にも参加させてもらっています。

今後も、生かされていることに感謝し、少しでもシルバー人材センターの発展に寄与してまいりたいと思っております。



会員紹介

今回は駐輪場で働く方達です

西口駐輪場



笹島さんと榎戸さん



林さん

西口地下駐車場



東口駐輪場

中島さん



佐藤さんと兵藤さん



橋之口さん

神立駐輪場



古市さん

厚生労働省ガイドライン  
 ★労働関係法令の適用★  
 会員が請負、委任の業務に従事する場合、会員は労働者とならないため、労働関係法令は適用されません。  
 シルバー人材センターは、労働安全衛生法に準じた措置を講ずるなど、会員の安全を確保するための取り組みなどを行う必要があります。また、会員が派遣、職業紹介の業務にする場合、会員は労働者となり、労働基準法、労働安全衛生法などの労働関係法が適用されます。

新入会員の紹介

(七月十一日)

一中地区

大久保和男 森田ミヨ子

二中地区

高橋 登 羽成 力夫

湯原 弘記

三中地区

田中 武 野島真知子

樋川 晃 村田 秋夫

四中地区

眞瀬 耕市 増渕 陽一

和田 欣也 高橋 和夫

五中地区

安江 重光 大久保久雄

三浦 哲夫 佐藤 次雄

小倉 稔

六中地区

塚田博太郎 下村 延廣

齋藤 陽子 弓削シゲ子

都和中地区

井上 太一 樋野 恵亮

五頭 辰紀 佐藤 博康

齊藤 実 柳田 勇治

宮川幸次郎

(敬称略)

視察研修報告

十一月二十七日宇都宮市シルバー人材センターを理事長・理事・監事・事務局の計十四名で視察研修を行いました。

宇都宮市シルバー人材センターは「食堂運営」「キャラクター商品の製作・販売」「石鹸の製造・販売」などユニークな独自事業を数多く展開している活気あふれるセンターでした。

今回の研修では、会員拡大、空家管理代行サービスの取組および高齢者等ホームサポート事業の取組などをメインに説明をもらいお互い活発な意見交換を行いました。

当センターもこのような「活気あふれるセンター」を目指したいと感じました。



視察研修の風景

互助会だより

「第四回日帰り旅行に参加して」好天の十一月二十日七時三十分シルバー人材センターを出発して、目的の北茨城を目指しました。

最初に紅葉真っ盛りの花園神社で自然の豊かさを心一杯満喫してから、五浦観光ホテルで本旅行の主目的であるアンコウ鍋を中心とした昼食、味もボリュームも大満足、幸せな時間を過ごすことが出来ました。

その後、日立市にある吉田正記念館に行き、吉永小百合の「寒い朝」橋幸夫との「いつでも夢を」などの吉田メロデーを聞きながら、若い頃の思い出に浸りました。幹事の皆さんご苦労様でした。来年も、楽しみにしています。



花園溪谷にて

入会説明会の様子



出張！

地区別入会説明会開催

会員の加入拡大を目指して、「出張入会説明会を行ってはどうか」という意見があり、初めての試みとして、入会会員の少ない北部地区を対象に、十月二十日・神立コミュニティセンターで、十月二十五日・都和公民館で開催しました。参加者は計十七名でしたが、当シルバーへの関心が高く非常に有意義な説明会でした。今後今回の経験を踏まえ、より充実した出張説明会を開催出来るよう取り組んでまいります。

会員対策委員会



【ボランティア活動】

◎清掃活動

今年、環境整備の一環として行っている土浦駅西口及びウララビル（市役所新庁舎）周辺のほか荒川沖駅周辺を検討してまいりたいと考えております。

会員皆様の参加をお願いします。



参加者懇親会（湖畔荘にて）

◎赤い羽根募金活動



カワチ・ヨークベニマル 真鍋店にて

◎交通安全キャンペーン活動



イオンモール土浦にて

事務局より

総合事業向けサービス

従事者（会員）募集中！

昨年四月より、介護予防・日常生活支援総合事業向けの家事援助サービスを開始しております。この事業は、総合事業対象者のお宅を訪問し、一回六十分までで、掃除・買い物・調理などを提供するものですが、この趣旨に賛同し提

※参加できる方は、事務局へ連絡をお願いします。  
チームリーダー 竹廣 紀文

供して頂ける会員が不足している状況です。

有資格者のみが従事可能ではなく、本市で実施している『生活支援担い手養成講座』を受ける事でサービスの提供が可能となります。一人でも多くの会員に参画して頂きたいと願っておりますので、ご賛同いただける方は、事務局までご連絡をよろしくお願いします。

年会費について

年会費は、総会開催前に現金にて徴収させて頂いておりますが、平成三十年度から、配分金からの控除とさせていただきます。

控除は、毎年六月の配分金からとし、五月に就業されていなかった会員の方は、事務局まで持参して頂く方式へ変更いたします。

なお、年会費の控除開始に伴い、皆様から同意書等を提出していただく必要がございますので、別途ご協力の程をよろしくお願いいたします。

☆これからの予定  
二月に、事故防止・詐欺被害防

止講演会、三月には、植木剪定講習を予定しております。

※詳しくは、事務局まで

表紙の写真

昨年、十一月二十二日（水）「消防本部」で行われた普通救命講習会の様子です。（左下は、土浦市消防本部・土浦消防署全景です。）

あとがき

★楽しく年を取るには★  
高齢社会といわれる今の時代、生きがいを持ちながら健康で楽しく生きるにはどうしたらよいのだろうか、今までになかった問題です。シルバーの活動を通して各々が工夫することによって、センターの発展にもつながっていくのではないのでしょうか。

ご投稿、写真の提供などご協力

委員長 前田 浩  
委員 高橋和興 竹廣紀文

中村久生 大井恵美子  
池 和親 古屋義幸